

事務事業名		一日保育体験事業		会計	一般会計					
課等名		子育て支援課	係等名	保育係	事業種別	政策	開始	23	終了	
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
	施策	37	子どもを産み育てやすい環境の充実							
目的	対象(誰・何を)	保育所に通園する児童の保護者				指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	保護者が子育ての楽しさを再認識するとともに、園とのコミュニケーションを深めより強固な信頼関係を築く。				対象指標	保護者の家庭数		1104	
	向上させたい上位施策の成果指標	子どもを産みやすい社会環境であると感じている対象者の割合								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	一日保育体験事業への参加者数(人)			800	451	400	400		
	定性目標									
	<p>○自分の子どもが通園する保育所で、保護者が保育の体験をし、子どもの園での生活やその活動を直接見聞する機会とすることにより子育ての楽しさを再認識する。(特に父親の育児参加を促すことにより母親の育児負担の軽減にもつなげていく)</p> <p>○対象者:保護者800人(できる限りの範囲で、卒園するまでに1回の体験をしていただく)</p> <p>○日程:(4月)受入準備・広報・日程調整、(5~11月)一日保育体験の実施、(12月~3月)活動の総括、来年度への反映</p> <p>○実施内容:園で、遊び(運動・絵本・製作など)や給食(配膳・食事・片付け)など、実際に子どもの保育を体験する。</p>									
事業概要	事業内容				名称			活動指標		
	<p>保護者が、家庭や勤務の状況を踏まえながら、できる限りの範囲で自分の子どもが通園する保育所で、保育の体験を行う。(できれば終日。難しければ半日も可)</p> <p>対象者:市内の公立保育園に通園する園児の保護者</p> <p>日程:4月:園での受入れ準備・広報・日程調整 5~11月:一日保育体験の実施 12月以降:アンケートまとめ・保護者配布 来年度の実施・参加の呼びかけ。</p> <p>実施内容:保育所で保育士とともに、子どもの保育を行う。 遊び(運動・絵本・製作など)、給食(配膳・食事・片付けなど)、午睡・おやつ</p>				実施保育所数 参加保護者数			20園 451人		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		27	300	249	300					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他			200		200					
一般財源		27	100	249	100					
人件費計(千円)②		0		179						
正規職員所要時間				50						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		27	300	428	300					
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>公立保育園・幼稚園全園で実施することができた。参加者数は目標値に届かなかったが、参加者からは好意的な内容のアンケート結果が寄せられている。特に、家庭では見られない集団生活の中の様子に注目していただいている。また、参加者を増やす方策として、アンケート結果を基に、実施の目的を周知することも必要であることがわかった。通園期間のうちに1回は保護者が参加できることを目標とする。</p>									
改革改善の考え方	①問題点	保護者が家庭でのしつけを学ぶ上で有効な情報を、他の子育て支援策でも活用できるようにする。								
	②改革提案	参加した保護者のアンケートの回答から、子育てや家庭でのしつけにかかる様々な問題点や課題を抽出し、それを「家庭教育啓発推進事業」の子育て講座等に活用して、有意義な育児支援につなげる。								